

# 平成28年美濃加茂市議会第2回定例会一般質問通告一覧

\* 各議員が市政一般について質問します。制限時間は、答弁も合わせて1時間以内です。

No.	議員名	質 問 要 旨
1	前田 孝 日本共産党 市議団 (一問一答)	<p>1. 美濃加茂市地域防災対策について</p> <p>① 本市の公共施設及び一般建物の耐震化率の現状は</p> <p>② 公共施設及び保育園・学校における防災対策</p> <p style="padding-left: 20px;">I 保育園・小中学校の避難訓練についてどのようにしているか</p> <p style="padding-left: 20px;">II 防災ヘルメット・ずきん等の配備は</p> <p style="padding-left: 20px;">III 保育園・学校での備蓄品（水・食料品）等は</p> <p style="padding-left: 20px;">IV 保育園・学校の地震災害対策マニュアルの配備は</p> <p>③ 広域避難協定</p> <p>④ 防災行政無線受信機全戸設置についての進捗状況は</p> <p>⑤ 原子力災害対策</p> <p style="padding-left: 20px;">I モニタリングの運用状況</p> <p style="padding-left: 20px;">II 安定ヨウ素剤の備蓄についての対応</p> <p>2. 立木植え込み等の安全対策及び空き地管理の適正化について</p> <p>① 立木植え込み及び空き地管理について、市民からの相談(苦情)は年間何件ぐらいか、また対応処理状況は</p> <p>② 空き地に関する指導要綱</p> <p>③ 空き地の環境保全に関する条例制定</p>
2	金井文敏 市議会 公明党 (一問一答)	<p>1. 地震時の通電火災対策について</p> <p>① 災害時のライフラインである電気が地震後に復旧した時に電気が流れて起こる火災を防ぐために感震ブレーカーを設置することを推進したい</p> <p>② 設置の補助をすることにより自助が向上し地域の安心にもつながる</p> <p>2. 災害時における福祉避難所運営について</p> <p>① 地域の問題や人員の問題等早急に解決しなければならない問題があると思うが、災害時の要配慮者が安心して避難できる対策の現状は</p> <p>② また、今後の設置についての課題は</p> <p>3. 子ども110番の家の推進について</p> <p>① ボランティアで家に表札を貼り子どもの安心安全を見守る子ども110番の家だが、昼間留守にしている家もあると聞いているが現状は</p> <p>② 犯罪抑止にもなるものと思うが、課題をどのように把握しているか</p> <p>4. 青パトの活用について</p> <p>① 青パトの具体的な活動を市民に周知し防犯の向上を目指した施策ができないか</p> <p>② 当市の犯罪傾向と取り締まりの現状は</p>

No.	議員名	質 問 要 旨
3	牧田秀憲 真摯会 (一問一答)	<p>1. カミーノについて</p> <p>① カミーノ始動でこれから期待するところは</p> <p>2. プレミアム商品券について</p> <p>① 商工会議所からの実施要望も伺っていると思うが、今回の検証での事業継続は</p> <p>3. 屋外広告物について</p> <p>① 屋外広告物の許可書が必要であるが、周知の仕方の取り組みは</p> <p>② 現在許可書を受けていない事業所に対してどのように規制をしていくのか</p> <p>4. 障がい者の就労サポートについて</p> <p>① 市として障がい者（身体・知的・精神）数の把握と現在の就労者数はどれくらいなのか</p> <p>② 就労支援のサポートは行っているのか</p>
4	渡辺孝男 真摯会 (一問一答)	<p>1. わかりやすい公文書の発行について</p> <p>① 市発行の公文書には、住民の権利義務に関する重要な文書があるが、専門用語、カタカナ語等市民の方が理解できない部分もあり、今後高齢化が進む中、わかりやすい文書にする必要と思うが市の考えは</p> <p>2. 職員の年次有給休暇、取得率の状況について</p> <p>① 適度に休暇を取得し心身をリフレッシュする事は、業務効率向上など多くの効果が期待できるが、本市の取得率は正職員、嘱託職員等どのようになっており、どのように分析しているか</p> <p>② 年次有給休暇の取得率は近隣市町村と比べて本市の状況は</p> <p>③ 年次有給休暇等の取得率向上に向けてどのような方策を講じているか</p> <p>3. 若手職員のCS実践活動事例について</p> <p>① CS実践活動の市民満足度を向上させる優秀事例について市として具現化の考えは</p> <p>② これまで具現化した事例はあるのか、あるならば効果はどうか</p> <p>4. 来年開催が内定した全国山羊サミットについて</p> <p>① ヤギの活用が盛んな本市で、来年全国山羊サミットの開催が内定したが、市としての対応は</p> <p>5. 地方創生懇談会の際に、市民から出された意見について</p> <p>① 地方創生懇談会の意見で、高齢化が進む中で、高齢者の方から自分たちにもっと市の業務等の応援をさせてほしいと提案があったが、市の考えは</p>
5	日置祥子 日本共産党 市議団 (一問一答)	<p>1. 地方創生キックオフ大会・講演会の講師選定について</p> <p>① 講師に安倍昭恵さん（首相夫人）を選出された経緯は</p> <p>② 日程が6月1日と決定した時点で「まずい」と思い留まる気持ちはなかったか</p> <p>③ 執行部に計画の全容が明らかにされたのはいつか</p>

No.	議員名	質 問 要 旨
	日置祥子 つづき	<p>2. 国民健康保険について</p> <p>① 美濃加茂市の国民健康保険料の算定方法は</p> <p>② 昨年より1,700億円が投入され、全国の市町村に配分されたが保険料引き下げの原資にしたか</p> <p>③ 2018年から国保都道府県化が始まるが、市町村単位との相違は</p> <p>④ 美濃加茂市の加入者にとってどんなメリット、デメリットがあるか</p> <p>⑤ どんどん高騰していく国保料について、市としてどんな対策を考えているか</p> <p>3. 学校給食の無料化について</p> <p>① 妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援されるという戦略を掲げカミーノを推進される市長の見解は</p> <p>② 平成25年度から27年度の給食費未納者の数は</p>
6	森 弓子 新生会 (一問一答)	<p>1. 防災について</p> <p>① 避難所（1次・2次）の耐震は</p> <p>② 市役所本庁機能の確保</p> <p>③ 防災士の育成講座</p> <p>④ 女性の消防・防災活動隊の考えは</p> <p>2. 保育体制の充実について</p> <p>① 米子市との2市連携ICT活用保育事業</p> <p>I なぜ米子市なのか（経緯）、期間は</p> <p>II 保育士の不必要な負担が増えるのでは</p> <p>III 費用対効果として見込めることは</p> <p>IV 結果を導入することが前提なのか</p> <p>② 保育士（正職員・嘱託員）の待遇改善として</p> <p>I 給料の引き上げの実行予定（時期と金額）、パートの健康保険加入は</p> <p>II 年休の取得状況（一般職と比べてどうか）</p> <p>③ 多子世帯への保育料の軽減は</p> <p>3. 美濃加茂市の農業の未来像について</p> <p>① 「集落営農法人は、中山間地域再生の決め手」の農業講演会があったが、当市の状況と支援体制は</p> <p>② 農協改革で農協支店がグループ編成され、将来支店も統合される計画だが、農業政策ではどのような影響があると思われるか</p> <p>4. 市民活動支援について</p> <p>① 社協のいきいきボランティア制度を地域通貨として、市民サポートセンターの活動に活かさないか</p> <p>② 連絡所単位の送迎システムの構築</p>

No.	議員名	質 問 要 旨
7	村瀬正樹 新生会 (一問一答)	1. 新庁舎建設について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「公共施設等総合管理計画（素案）」の中で示された新庁舎建設のスケジュールは本決まりと捉えてよいか</li> <li>② 今年度中に庁舎のあり方の検討と建設候補地の選定等を行うとある。旧生物工学研究所跡地の扱いも含め、現在地での建て直しか、まったく違う場所での新築かが先決問題である。現在の考えは</li> <li>③ 財源、規模、設計施工方法等で考えていることがあればお聞きする</li> <li>④ この建設に絡んで、大本である第5次総合計画（後期基本計画）の見直し、第6次総合計画立案の有無、都市計画マスタープランの改訂は</li> <li>⑤ 財政計画、地域公共交通網形成計画等への影響は</li> </ul> 2. 双葉中学校区変更後の様子について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 校区変更の狙いは達成されたか、双葉中学校の様子は               <ul style="list-style-type: none"> <li>I クラス増による教員増で免許外担当は解消されたか</li> <li>II 部活は生徒の希望に沿い、増えたか</li> <li>III 授業、部活、委員会活動、生徒会活動、地域奉仕活動等で見られる生徒の姿の変化は</li> </ul> </li> <li>② 5つの町の生徒が集まっているが、地域性や人数の多い少ない等による違和感、軋轢、いじめ等の問題が生徒間、保護者間で発生していないか</li> <li>③ 西中学校、双葉中学校の今後の生徒数の変動はどうか。またそれに耐えられる教育設備があるか</li> </ul>
8	酒向信幸 創政会 (一問一答)	1. これからの移住・定住施策について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 美濃加茂市の人口推移は近年増加傾向にある。しかし、平成26年度の県外からの移住ケースは市の相談窓口経由、市の移住・定住に係る各種の支援によるケースは0件であった。このことに関してどう考えているか</li> <li>② 移住者（世帯主）の年齢構成の7割は、子育て・若年層世代が占めているが、そういった世代をターゲットとした支援が今後が必要ではないか</li> <li>③ 情報発信をすることにより全国の方に興味を持っていただくことが大切だと考える。市のホームページ以外にも移住・定住に関するサイトを開設してはどうか</li> <li>④ 移住・定住を考えている方や移住された方は、新たな土地、環境で生活される。不安や疑問の相談等を受け付ける「地域移住サポーター」を設置、配属する考えはあるか</li> <li>⑤ 見知らぬ土地への移住は、様々な不安を払拭することが必要である。空き家を利用し、短期移住体験ができるツアー等を実施してはどうか</li> <li>⑥ 地元地域に定着してもらうために、中学・高校生を対象に地元企業訪問・体験の実施、また企業もアピールできるように、学校との連携が取れるようにできないか</li> </ul>

No.	議員名	質 問 要 旨
	酒向信幸 つづき	<p>⑦ 一度地元を離れた若者のUターン支援の一つとして、地元企業の紹介や企業訪問を積極的に開催してはどうか</p> <p>⑧ 魅力あるまちづくりで、多くの方に移住・定住したいと思ってもらえることが必要だと考える。今年度から設置された、まちづくり課の役割と、これからのビジョンは</p> <p>2. 地域防災の向上について</p> <p>① 消防団と事業所との協力体制で、地域における防災体制を一層充実するため、「消防団協力事業所表示制度」が導入されたが、現時点での制度認定されている事業所は、また今後のPRは</p> <p>② 地域防災は消防団などをはじめ、男性が中心となって担ってきた面が強かったが、今後、地域での防災活動を促進し、自主防災力の向上を図るためには、女性の参画を進めることが必要ではないか</p> <p>③ 市地域防災計画中、学校における防災力の向上に規定されている「児童・生徒に対する防災教育等に関する研修や図上訓練」はどのような頻度で行われているか</p> <p>④ 各地域にある防災備蓄庫の鍵の管理や使用にあたってのマニュアルは統一されているか</p> <p>3. 市内のグラウンドの運営と管理について</p> <p>① グラウンドの管理・運営が行き届いてないところがあるように思われる。現状ではどのような維持管理が行われているか</p> <p>② グラウンド使用時の説明や所管課の連絡先を記載した看板を設置してはどうか</p>
9	坂井知足 創政会 (一問一答)	<p>1. 大規模な地震災害への対応について</p> <p>① 地域防災計画における地震対策の充実</p> <p>I 阪神・淡路大震災、東日本大震災、そして熊本地震と大規模な地震が続く中であって、これらの地震から得た教訓が当市の地域防災計画にどのように反映されているのか</p> <p>② 地震による被害状況の収集と把握</p> <p>I 市民の安全を守るため、地震が発生した時、一刻も早い被害状況などの収集・把握が必要となってくるが、当市の場合、これにどう対応されようとしているか</p> <p>③ 市庁舎・避難所の耐震（強度）の現状</p> <p>I 地域防災計画には、第一次・第二次などの避難施設が指定されている。災害対策本部が設置される市役所やこれらの避難施設の耐震強度の現状はどうなっているのか</p> <p>④ 住宅の耐震診断の現状と推進</p> <p>I 熊本地震では震度7が2回も記録され、多くの建物が損壊している。現在、市が行っている耐震診断と耐震補強工事補助の現状はどうなっているのか</p>

No.	議員名	質 問 要 旨
	坂井知足 つづき	<p>⑤ 「防災士」現状と協力体制の確立</p> <p>I 災害時に地域の救助活動のリーダー役となる防災士の存在が注目を集めている。当市にも31名が登録されており、これらの防災士との協力、連携、活用等の考えは</p> <hr/> <p>⑥ 「外国人」に対する防災対策</p> <p>I 6月1日現在、市内には4,800人の外国人が生活されているが、言語や慣習等異なる外国人に対する防災対策の取り組みはどうか</p> <hr/> <p>2. 障がい者に対する諸施策の推進について</p> <p>① 「障害者差別解消法」の推進と対応</p> <p>I 今年4月1日より「障害者差別解消法」が施行された。この法律は、不当な差別的取り扱いの禁止と合理的な配慮の提供を求めている。この法律の施行された背景と、行政としての取り組みは</p> <hr/> <p>② 障がい者の雇用・就労の促進</p> <p>I 静岡県掛川市は、障がい者の就労支援を積極的に行い、大きな成果を上げている。当市の第4期障がい者福祉計画には、雇用・就労促進が掲げられており、その事業内容と成果は</p> <hr/> <p>③ 障がい者の避難所確保</p> <p>I 熊本地震の避難所では、発達障害のある子どもたちが様々な問題に直面し、親たちもその対応に疲れ果てたと聞く。近い将来に発生が懸念される大規模な地震災害に対して、障がい者のための避難所を設置する考えは</p>
10	佐合広和 新生会 (一括質問)	<p>1. 飛騨・木曾川国定公園の環境整備について</p> <p>① 飛騨川の景観に支障をきたしている竹林等の伐採を関係機関に要望してはどうか</p> <hr/> <p>2. 大量発生するキノコバエについて</p> <p>① キノコバエの大量発生時期を迎えて、本市における発生状況と対策についての所見</p> <hr/> <p>3. 個人財産に係る行政の対応について</p> <p>① 空き家対策と里山整備を比較した場合において、個人財産への行政の関わり方に差異があることへの所見</p> <hr/> <p>4. ボランティア活動への支援について</p> <p>① 地道に地域で活動しているボランティア活動への支援に対する所見</p> <hr/> <p>5. 蜂屋柿を通じた美濃加茂市のPRについて</p> <p>① カミーノアクションプランの項目の中で、蜂屋柿にまつわる歴史について、もっと多角的に情報発信する必要性と各種包装紙等にこの歴史などを印刷し観光PRをすることへの所見</p>

No.	議員名	質 問 要 旨
	佐合広和 つづき	<p>6. 治水対策について</p> <p>① 下流部への治水対策として、上流部の学校のグラウンドを改良してため池替わりとしている一方で、従来のため池を埋め立てていることへの所見</p> <p>7. 旧中山道太田宿のランドデザインについて</p> <p>① 旧中山道の活性化には地元住民の盛り上がりが必要であるが、最終的な姿について地元と合意形成された目標はあるのか</p>
11	高井厚 新生会 (一問一答)	<p>1. 平成28年度の学校教育の方針と重点について</p> <p>① 「方針」が変更になった理由 平成27年度は「各学校の教育目標の具現にむけた学校経営」が方針だったが、本年度は「確かな学力をつけること」「教育環境整備」の2本立てになった。「確かな学力・教育環境」が前面に表現された背景を伺う</p> <p>② 「不登校の未然防止」が新たに項立てされた理由と対策改善</p> <p>I どう分析しているか</p> <p>II 5月、9月に欠席者が際立って増える背景の捉えは</p> <p>III 「あじさい教室」の運営面で、近年改善したことは何か</p> <p>③ 「特別活動」を重点に加えることへの考え キーワードは、「自発性・自主性」「自治力・実践力」。集団の一員意識向上、集団への所属感強化は特別活動が大きな担当領域である。「なすことによって学ぶ」特活は指導の重点に入れるべきではないか</p> <p>④ 職員研修の充実 職員研修が資質向上に役立っていることは言を待たない。先生たちの真摯な研修態度に使命感、向上心を感じている。今年度新しくパワーアップ研修が位置付き、2名の担当者配置されている。</p> <p>I その意図と概略を伺う</p> <p>II 先の特別活動の研修はどのように行われているのか伺う</p> <p>⑤ 小学校の組み立て体操 練習過程は言うに及ばず、本番でも危険との隣り合わせの演目。昨年までの児童の入院に至る事案や怪我の有無や実態はどうか。市教委として今年度どう指導していくのか</p> <p>⑥ 中学校の部活動 正式な教育課程ではないものの、教育的意義の大きい部活動は反面先生方の過重な勤務につながっている場合がある。土日や祝日がゆっくり休めなかったり、地域行事に参加しづらくなったりし、親の介護にも影響しているケースも聞いている。負担の軽減はなかなか進まないと聞くが本市の現状をどう把握しどう中学校に指導・助言しているか</p> <p>⑦ 教育委員会 6名の委員さんが、定例会を始め学校訪問などで活躍しておられるのだが、5月の定例会を傍聴する限りでは、事務局からの報告が多かったせいか、意見が交換されることはなかった。報告や説明に対しての質問もなかった。機能する教育委員会会議を志向すると改善の余地がありそうである。今後の対応を伺う</p>

No.	議員名	質 問 要 旨
	高井厚 つづき	<p>2. 新加茂野交流センターの周囲環境整備について</p> <p>新しい加茂野交流センターの建設は12月の竣工と市民旺盛な活用意欲に応えるべく、樋音高く建設作業が進行中である。大きな課題の一つであった駐車場の確保も当局のお骨折りで見通しが立ち、安堵しているところである。新しい公共施設、「アメニティストア」として加茂町のコアとしての存在だけに、大きな財源が投入されての建設整備である。</p> <p>① 駐車場及びスポーツ観戦スペース整備の進捗状況と今後の見通し</p> <p>② 天乳池の菱の除去についての見通し</p> <p>③ フェンス内側への防草シートについての考え</p> <p>④ 柳の木の扱い、トイレの改修計画の有無</p> <p>⑤ 「加茂野小周辺土地境界画定事業」の意図、背景</p>
12	柘植宏一 新流 (一問一答)	<p>1. 公共施設の拡充について（交通インフラ等を除く）</p> <p>① 美濃加茂市の現状について、県下他市との比較において、分野別の現状はどうか</p> <p>② 公共施設拡充と公共施設等総合管理計画との関連性は</p> <p>③ 中期財政計画と公共施設等総合管理計画の連動性は</p> <p>2. カミーノと女性活躍推進について</p> <p>① 女性活躍推進市民会議の役割と庁内推進体制</p> <p>② 女性活躍推進と男女共同参画推進の関係は</p>